

SANWA

サミック スライドウェイ DP-68 (摺動面潤滑／水溶性切削油)

サミック スライドウェイ DP68は、工作機械の摺動面の潤滑と、加工の際の水溶性切削油に兼用することを目的に開発された新しいタイプの多目的潤滑剤です。サミック スライドウェイ DP68は潤滑面に強い油膜を形成して円滑な潤滑を行い、優れた摺動面油としての特性と、水に容易に溶解し、中程度の切削性能をもつ、乳化形水溶性切削油の特性を併せ持ちます。

摺動面油としては原液を、通常の間欠給油で使用します。

一方、水溶性切削油として用いる場合は、製品を水で希釈し、5から10%濃度で使用します。

1.製品の特長

- ・サミック スライドウェイ DP68は、水溶性切削油を使用するNC機やマシニングセンタで、摺動面油混入に伴う切削性能の低下を防ぎます。
- ・摺動面油混入に伴う、タンクでの腐敗の問題を改善します。

工作機械にとって、摺動面油がその切削油タンクへ漏れ出ること、また、切削油によって洗い流されることを回避するのはなかなか困難です。切削油が乳化剤を含む水溶性のもの(クーラント)であれば、この摺動面油の混入は一層深刻です。

クーラントに流れ込んだ摺動面油はタンク液面を覆い、クーラントの空気との接触を阻害し、腐敗の元である嫌気性バクテリアの繁殖を助長します。またクーラントと混じり合わないため、クーラントの有効成分を吸収し、クーラントの切削性能を低下させます。このクーラントの腐敗、性能低下を防止するためにバブリング、オイルスキマーの設置など油剤の管理に大変な労力と経費を必要とします。

摺動面油、水溶性切削油の両方の性能を兼ね備えるサミック スライドウェイ DP68は、摺動面のクーラントへの混入は大きな問題になりません。例えば混ざったとしても中程度の切削能力を持つ本製品はクーラントの濃度を高めることはあっても、その切削性能を落とすものではありません。また、乳化しやすい特性はクーラントを無酸素状態に追いやるものではありません。この結果、クーラントは安定した切削性能を長い時間維持することが可能になりました。またそれ以上に、腐敗と無縁の心地よい作業環境への改善は工場に大変大きなメリットがもたらします。切削加工が特殊なものでなければ、切削油剤としてサミック スライドウェイ DP68をご使用されることをお勧めします。油剤管理その他で更に大きなメリットがもたらされます。なお、本製品には塩素系添加剤、シリコン系添加剤は使用されていません。

2. 代表性状

サミック スライドウェイ DP68

原液

色 (ASTM)	L4.0
密度 @15°C g/cm ³	0.927
引火点 (COC) °C	160
動粘度 @40°C mm ² /s	69.5
銅板腐食 @100°C、3h	1a
全酸価 mgKOH/g	5.5

希釈液 (5%)

PH	9.5
乳化安定性	
フーオイル %	0.00
クリーム %	0.04

JIS K 2241 分類 A1-1

消防法危険物第四類 第3石油類

使用上の安全に関する注意事項 (別途 MSDS による情報も併せてご参照ください)

注意 取り扱い上 の注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ●目に入ると炎症を起こすことがあります。取り扱う際は保護眼鏡を使用するなど目に入らないようにしてください。 ●皮膚に触れると炎症を起こすことがあります。取り扱う際は保護手袋を使用するなど皮膚に触れないようにしてください。 ●ミストを吸入すると気分が悪くなる場合があります。取り扱う際は呼吸器具を使用するなどミストを吸入しないでください。 ●飲まないでください。(飲むと下痢、嘔吐します。) ●子供の手の届かない所に保管してください。 ●使用する際は、製品カタログを参照し、希釈倍率を確認の上、水に希釈してください。 ●この容器は溶接、加熱、穴あけまたは切断しないでください。爆発を伴って残留物が発火することがあります。
応急処置	<ul style="list-style-type: none"> ●目に入った場合は、清浄な水で15分間洗浄し、医師の診断を受けてください。 ●皮膚に触れた場合は、水と石鹸で十分に洗ってください。 ●ミストを吸入した場合は、新鮮な空気のある場所に移し、身体を毛布などで覆い、保温して安静を保ち、医師の診断を受けてください。 ●飲み込んだ場合は、無理に吐かせずに、直ちに医師の診断を受けてください。
廃油・ 廃容器の 処置	<p>処理方法は法令で義務づけられています。法令に従い適正に処理してください。</p> <p>不明な場合は購入先にご相談の上処理してください。</p>
保管方法	<p>ゴミ、水分などの混入防止のため使用後は密栓してください。</p> <p>直射日光を避け、暗所に保管してください。</p>

問い合わせ先 : 三和化成工業株式会社
〒236-0002
神奈川県横浜市金沢区鳥浜町 12-9
FAX : 045-778-2303
TEL : 045-778-2331